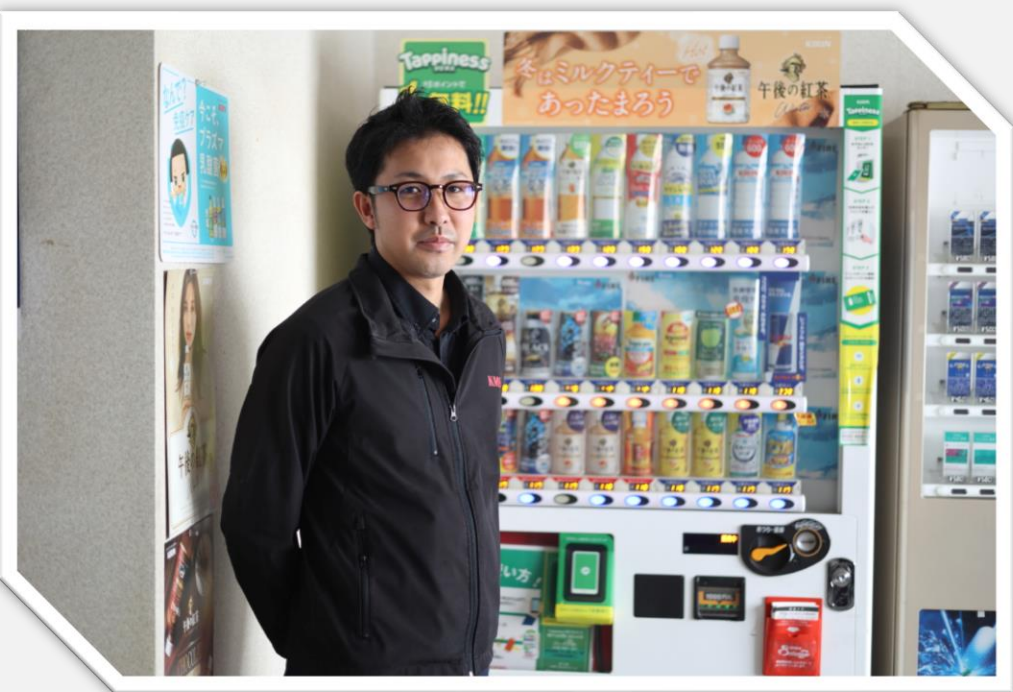


私たちが向き合っているのは、機械ではなく「人」です。



機械を修理することが、私たちの仕事です。ですが、私たちが向き合っているのは機械ではなく、「人」。たとえ壊れた機械を直すことができても、人との関係が壊れてしまったら本末転倒。そう意識しながら、日々仕事をしています.....

キリンメンテナンス・サービスの社員がどのような気持ちで仕事に向き合っているのか、キリングループ公式noteより読むことができます。ぜひ検索してみてください！
※写真館#13

どんな人がこの仕事に合っている？・どんな経験が活かせる仕事？

- ・機械を触る仕事がしたい、技術力を身に付けたい
- ・お客様とコミュニケーションがとれる仕事がしたい
- ・色々なところに訪問できる仕事がしたい

といったお気持ちの方がマッチしています！

これまでに電気工事士の勉強をした経験や、アルバイトでお客様とコミュニケーションをとったりした経験、おもちゃや家電などを分解、組立をした経験などがあれば活かすことができます。



先輩社員インタビュー

興味を持った・入社を決めた理由は？

高橋：高校生の頃に厨房のアルバイトをしていて、フライヤーの修理業者に来てもらった時にとっても助かった経験があり、自分もそういう人になりたいと思ったからです。

佐々木：自作PCを作ったり細かい作業が好きで、器用さを活かした仕事に就きたいと思ったのがきっかけです。

KMSってどんな会社？

高橋：技術系の知識や経験がなくてゼロからスタートしても、誰でも頑張れば認められ、評価される会社だと思います。また、学生の頃想像していた「会社員」という固いイメージより、「学校」にいた頃のようなフレンドリーに接してくれる方が多いです。

佐々木：社会経験が豊富にできる会社だと思います。お客様対応や技術力、事務処理など、どこでもやっていけるスキルが身に付くと思います。

入社前に知識がなくても、やる気があればどんどん成長できる会社です！



2018年入社
高橋

2020年入社
佐々木

最初は大変なことがあっても、乗り越えれば色々なことができるようになります！

嬉しい・楽しい・やりがいは？

高橋：普通に暮らしていたら入れないところに入ることができるのは、面白いですね。例えばスタジオの楽屋裏やテレビ局など。オリンピックの時に羽田空港で修理作業があった際には、オリンピック選手を見ることができました。

佐々木：お客様と接することが多いのですが、修理をするのとにかく感謝していただけるのがやりがいを感じます。たまに飲み物や食べ物までくださることもあります。

大変なところは？

高橋：機械が壊れて困っている状態でご依頼をいただくため、そのお怒りを向けられることもあり、最初は大変に感じました。経験を積むことでどのように対応すればよいかスキルが身に付きます。

佐々木：入社前想定していたよりも修理する機械の種類が多く、まずはとにかく覚えることが多く大変でしたが、何回も壁を乗り越えて今の成長した自分がいると思っています。

1 0:30

出社

出社をしたらまずユニフォームに着替えます。その後届いているメールや担当エリアの修理依頼や予定を確認します。

1 1:00

依頼確認

社用車で移動をするので、乗車前にアルコールチェックや車の確認をして出発準備をします。

1 1:30

出発準備

ご依頼をいただいたお客様のところに訪問して、修理作業を行います。修理完了後にはお客様に作業内容の報告をして、次のご依頼先へ移動します。

ご依頼の内容は様々です。

- ・お金を入れたのに飲み物が出てこない
- ・購入した飲み物が冷えていない
- ・ビールサーバーからビールを出しても冷えていない／泡が多い／出ないなど・・・

1日の訪問件数は、慣れてくると平均8件くらいです。10分程度で終わる作業もあれば、1時間程度時間が必要な作業もあります。

1 8:30

帰社

修理を終えて事業所に戻ってきた後は、使った部品の管理をしたり、作業日報の作成をしたりします。

1 9:15

退社

事務処理も終わったらユニフォームから着替えて退社します。

